

18

OCTOBER・月

原罪との戦争

創3:4~5 しかし、園の中央にある木の実について、神は、『あなたがたは、それを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなたがたが死ぬといけないからだ』と仰せになりました。」そこで、蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。

新 499 番 闇に住む人々を見よ (旧 277 番 闇に住む人々見よ)

- 聖句暗唱_ヨハ 3:8
- 聖書通読_イザ7:14-15

Q.

一波万波

1つの問題が多くの問題の始まりとなりました。その問題の波長は続いています。

しかし、世の中は衣食住と私、物質、成功に没頭し、その1つの問題を軽く見たり、多くの問題の中の1つだと思えます。

それゆえ、間違った理由と答えを握って生きるしかありません。

ただ1つの問題ですが、すべての問題の唯一の答えは創3:15とマタ16:16しかありません。

この解答を握って答えられる人は誰でも時代を生かす答えがきます。

私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。

ガラ 2:20

世の中には、私たちの力ではかなわない大きな力と組織を持った強大国と三団体があります。イエス様は無能な弟子たちに地の果てまでとすべての民をおっしゃって、弟子パウロはローマに向けて歩みました。ローマはこの福音の前に屈しましたが、もっと大きな原罪との戦争は今も続いています。どうすれば打ち勝って生かすことができますか。

1. 力

福音を持った人は世の中に打ち勝って生かすことができます。神様が、その人に備えた答えの現場に導かれます。その中にはただ、唯一、再創造の答えが待っています。このときから、神様の時刻表が見えて、門が開かれることを経験するようになります。そうして、世界福音化に仕える力を得るようになります。

2. 更新と働き

創世記3章から救われた私たちは、問題と患難を通して更新する答えを受けなければなりません。ステパノの患難は異邦人宣教の更新で、迫害者だったパウロとの同労は大勢の弟子と光の経済を得る答えとなりました。これからは聖霊が願っておられる導きの中に入り、人を生かす真の働きを本格的にしなければなりません。

神様の計画と考えに集中することによって、隠れた弟子に会う答えを受けて、創3:15、マタ16:16の奥義を握ってガラ2:20を告白する弟子は、原罪との戦争に打ち勝つことができます。

契約の祈り

神様、神様が与えてくださった福音が永遠なる奥義となり、神様の力で原罪に陥っている世の中を生かす霊的な戦いの勝利者となりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

19

OCTOBER・火

ネフィリムとグローバル戦争

創6:4~5 神の子らが、人の娘たちのところに入り、彼らに子どもができたころ、またその後にも、ネフィリムが地上にいた。これらは、昔の勇士であり、名のある者たちであった。主は、地上に人の悪が増大し、その心に計ることがみな、いつも悪いことだけに傾くのをご覧になった。

新 523 番 真暗き道を (旧 262 番 つみのやみじに)

- 聖句暗唱_ヨハ 3:8
- 聖書通読_イザ7:16-17

Q.

方法は必要ですか。

方法は必要です。

しかし、時代の流れを変える神様の働きは、私たちの方法ではない神様の方法が備えられていて、神様の方法であってこそ、成就することに仕えることができます。

鉄器具がまったくなかった時代と思われるノアの時代に箱舟をどのように造ることができましたか。聖書には、具体的な記録が残っていません。しかし、明らかな事実は箱舟が完成し、箱舟に乗った人を除いた残りの人はすべて死んだということです。

方法は必要です。

しかし、方法までも神様がすでに備えられました。何も必要ありません。契約と計算のない従順とオールインする信仰だけで十分です。

神様は、神様のことを、人の力ではない御座の力と聖霊の働きによって成し遂げて行かれます。私たちがすべきネフィリムに捕らわれた世の中との戦争も、ただこの力で勝つことができます。神様がともにおられることを24時味わうと、25と永遠の答えを受けようになります。これを味わってネフィリム戦略に勝利する方法は何でしょうか。

1. 箱舟戦略

神様はノアにあらかじめ契約を与えてくださって、長い歳月を備えさせました。長い歳月に何も起こらなかったのも、嘲笑と蔑視を受けました。しかし、やってくる時代のわざわいを防ぐ道はただ箱舟しかありませんでした。箱舟の中に入った人だけが生かされたのです。嘲笑を受けたノアひとりが神様の契約通りに箱舟を造り、時代のわざわいを防ぎました。契約を握ったひとりだけで十分なのです。

2. 捨てる戦略といやしの戦略

聖霊はアジアで福音を伝えることを閉ざして、トロアスに送られました。このトロアスでは神様の計画が成就されるマケドニアに方向を合わせるようになりました。私のことを捨てれば良いのです。マケドニアでまことのいやしが始まったのです。使16:6-10ひとりだけで十分です。みことばでいやせます。いやしの答えは目に見える祝福でない監獄で起こって、監獄の現場は、看守が生かされるまことの祝福の現場となりました。

神様の恵みで世界最高のシステムを作ることができます。新型コロナウイルス COVID-19 が危機のように見えても、パウロは非対面戦略である手紙をもって世界を生かしました。

契約の祈り

神様、ネフィリム時代を防ぐ全世界237か国、いやし、サミットの答えを入れるシステムを作る恵みを与えてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

20

OCTOBER・水

崩れるバベルの塔とメイソン戦争

創 11:1 ~ 8 そのころ、人々は東のほうから移動して来て、シナルの地に平地を見つけ、そこに定住した。彼らは互いに言った。「さあ、れんがを作ってよく焼こう。」彼らは石の代わりにれんがを用い、粘土の代わりに瀝青を用いた。そのうちに彼らは言うようになった。「さあ、われわれは町を建て、頂か天に届く塔を建て、名をあげよう。われわれが全地に散らされるといけないから。」(2 ~ 4)

新 373 番 み国目指し (旧 503 番 み国目指し)

- 聖句暗唱_ヨハ 3:8
- 聖書通読_イザ7:18-19

Q.

福音と旅程

人々は初期のメッセージがすごいとよく言いますが、初期のメッセージには、福音だけを説明していて、旅程を説明していません。

今のメッセージには、福音とその旅程が出ています。それゆえ、私たちは休まずに行かなければなりません。

中華圏を福音化しなければなりません。力はどこにありますか。天と地の権威を持って、時空を超越して地の果てまで私たちとともにおられると言われました。イエス様がなさったように、パウロも神の国のことを教えて味わいました。

まったく同じことが起こったのです。福音とその旅程を逃しているなら、今、福音旅程を確認してみてください。

- 世界中華圏修練会 3 講から

ネフィリムを通して力を受けて成功した人は、崩れるバベルの塔に生涯をオールインします。サウルは王となって、その座を守って譲ることだけに関心を持っていました。サタンは、成功者たちがバベルの塔に閉じ込められて生きることを願っていて、憑依状態で作られた作品に大衆は熱狂します。これを止めて生かす道は何でしょうか。

1. ユダヤ人の迫害

現場に目に見えない御座の働きが始まって、ユダヤ人の迫害は大きな機会となりました。神様は主の御使いを送って、暗やみを崩されます。このとき、全世界の 237 か国を生かすことができ、まことの門が開かれて、エデンの祝福と箱舟の答えを回復することができます。パウロは、会堂と講堂に入り込んでネフィリムを縛る神様の働きを味わって、現場を完全に霊的にいやすことができました。

2. 指導者の圧迫とローマの迫害

成功したエリートである裁判官、律法学者、パリサイ人たちが圧迫します。パウロはむしろこの法的な力を持っている人とシステムを活用して、ローマに行く道を発見しました。囚人の状態で入ったローマの迫害はとても大きかったのですが、越えることができました。パウロチームは、みことばを無視する時代と暴風時代を生かし、変化させて世界福音化しました。契約だけ正確に握れば勝利します。

これから「237 学校」を建てて全世界を一つにつなぐ準備をしなければなりません。充実した準備をして、いやし学校を建てて、いやしを通して最終的にはサミットを作るサミット学校を建てなければなりません。

契約の祈り

神様、天と地のいっさいの権威を持って私たちとともにおられるイエス様、御座の主が弟子たちとともにおられ世界福音化を成し遂げられたその働きが、今日私から始まりましますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

21

OCTOBER・木

みことばによる全世界 237 か国

ヨシ 1:1 ~ 9 この律法の書を、あなたの口から離さず、昼も夜もそれを口ずさまなければならない。そのうちにするされているすべてのことを守り行なうためである。そうすれば、あなたのすることで繁榮し、また栄えることができるからである。(8)

新 205 番 主イエスの愛を (旧 236 番 主イエスの愛を)

- 聖句暗唱_ヨハ 3:8
- 聖書通読_イザ7:20~21

Q.

神様!

行きましょうか、
どうしましょうか。
これ、あれ、それの中で
何を選びましょうか。

二つ、あるいはいくつかの中で
選択しなければならないときは、
人生かす方向に行けばよいです。

葛藤をまねく状況に置かれたなら、
譲歩して愛する方向に
選択すればよいです。

礼拝をささげて
みことばを聞くことを邪魔する
障害物をなくすことが、
私も生きて他の人も生かす道です。

福音を味わっていると、
これが神様のみことばであることが
さらに明らかになります。

初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。ヨハ 1:1 みことばを慕うということは神様を慕うという意味で、みことばを心に込めることこそ全人格的にインマヌエルを味わう生活です。どのように、みことばによって 237 か国にイエス・キリストの光を照らすことができるのでしょうか。

1. みことばを心に留めた聖書の人物

少年ヨセフが見た夢を聞いた父ヤコブは、神様のみことばを握っていたため、息子に与えられた契約も聞き流さずに心に留めました。幼い時から契約の箱のそばで横になっていたサムエルは、神様の御声を聞きながら眠り、朝に起きて最初に神様のみことばが入っていた契約の箱を守りました。幕屋と神殿の意味を悟ったダビデは、みことばを成し遂げる御使いと天の軍勢を見る霊的な目が開かれました。

2. 神様のみことばを心に刻む私の今日

神様が私に与えようとする最も重要で至急で新しいみことばは、聖日礼拝を通して受けることができます。神様は教会と牧会者を立てて、それを働かれ、神様のみこころを成し遂げられます。神様がくださるみことばを期待して慕う心を持って礼拝の前に祈りによって準備し、礼拝の時間に集中するとき、神様は私自身と家庭と私が会うすべての人生かす力と内容をくださいます。そのみことばを心に抱いて現場に行くとき、イエス・キリストのいのちの光が照らされ、福音を聞かなければならない人が近づいてきて助けを求める伝道の門が開かれるでしょう。

契約の祈り

神様、神様のみことばによって豊かに満たされて、みことば黙想の力と幸せを味わえますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

22

OCTOBER・金

荒野はサミットへの旅程

ヨシ3:1～6 あなたがたと箱との間には、約二千キュビトの距離をおかなければならない。それに近づいてはならない。それは、あなたがたの行くべき道を知るためである。あなたがたは、今までこの道を通ったことがないからだ。(4)

新 382 番 悩み沈むとき (旧 432 番 いかにおそるべき)

- 聖句暗唱_ヨハ 3:8
- 聖書通読_イザ7:22-23

Q.

私の霊的状态、
契約、現実
この3つのことを
一緒によく見ることが
重要です。

今日の私の霊的状态はどうか。

神様が私に与えられた契約は
何か。

今、私の現実はどうか。

この3つの領域が一致して
調和する地点を探していく
深い時間が必要です。

福音を聞いて神の子どもになったなら、すでに神様の契約が成し遂げられる旅程に入りました。今苦勞しているなら、神様が大きな答えを備えておられると思えばよいです。目の前に迫ってくる問題を解決するために努力するより、神様に質問する時間が最も重要であり、必ず必要です。どのように問題が答えになることができるのでしょうか。

1. 私たちを救われた神様

神様の贈り物である救いは、ただ死んで天国に行く程度のことではありません。罪とのろいと暗やみの勢力に縛られていた過去の私を救ってください、これからの人生は神様のみこころに捕らえられて、神様の願いを成し遂げる生活を生きるようになったのです。それだけでなく、今、聖霊によって私の中で私とともにおられて、みことばによって導いてくださいます。

2. 完全に信じる子どもを通してみこころを成し遂げられる

一週間で行ける距離を 40 年間さまよったなら、必ず理由があるでしょう。単に苦しみに耐えて忍耐力と意志力を育てなさいという意味ではなかったでしょう。神様はエジプトで奴隷生活しながら根深く刻まれた失敗意識と学習された無気力を壊すことを願われました。もはや、拘束されることが当然な奴隷ではない、過越の血によって完全に解放され、いのちの御霊の原理によってまことの自由を味わう身分であることを悟ることを願われます。

荒野の時間は、私の努力と計画では絶対にできないということを徹底的に悟って、神様のみこころを尋ねて、ただ神様を信頼する体質に変わっていく旅程です。問題の沼に陥ることなく、問題を通して神様が私にくださることを見つけるときです。

契約の祈り

神様、荒野のような世の中で、ただ神様に集中する恵みを与えてください。サミットの姿勢と器を備えますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

23

OCTOBER・土

貧困から解放させなさい

申 15:1～11 貧しい者が国のうちから絶えることはないであろうから、私はあなたに命じて言う。「国のうちにいるあなたの兄弟の悩んでいる者と貧しい者に、必ずあなたの手を開かなければならない。」(11)

新 210 番 栄えに満ちたる (旧 245 番 栄えに満ちたる)

- 聖句暗唱_ヨハ 14:6
- 聖書通読_イザ7:24-25

Q.

事件を見る目

エジプトの奴隷になった
イスラエル民族を見て、
知識人は人権問題として
解釈したりもします。

また、強大国と弱小国との戦い
として眺める人もいます。
しかし、正確な答えは、
イスラエルの民が福音と
宣教を逃したために
奴隷になったのです。

このように事件を見る目が
正確でなければ、光の経済は
ついてくることができません。

ユダヤ人の親の家庭教育は特別です。父親が子どもを絶壁に連れて行って、木の枝に捕まってぶらさがるようにした後、手を離すように言います。片手は神様を、もう一方の手は経済を意味し、これらを命のように握らなければならないことを刻印させるのです。それなら、私たちは次世代に何を残すべきでしょうか。

1. 神様の力が世の中の方法に勝ったことを見せなさい

ほとんどの人はサウル王のように、家族、自分の利益のために生きていきます。しかし、ダビデは、サウル王のような生活は必要ないことを証明しました。本当の契約を持っているなら、王の助けが必要なく、死も怖くありません。何の力もなかった初代教会は、福音によってローマまで征服する祝福を受けました。

2. 契約の民がどのような存在であるかを見せなさい

多くのお金の問題で葛藤し、ひどい場合は罪を犯したりもします。ところが、聖書は契約の民は光の経済を持った者であるために、むしろ借りた者の借金を免除してあげるように言います。アブラハムの時から与えられた神様の契約(契約的、根源的、代表的、記念碑的、不可抗力的祝福)は絶対不変であり、神様のみことばは必ず成就される事実を記憶しなければなりません。

契約を堅く握って揺れなければよいのです。次世代と国、全世界を生かすために、神様は私たちを力の人として導いてくださいます。

契約の祈り

神様、神様の契約を堅く握ります。次世代と世界を生かす福音経済、Remnant 経済を注いでください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン